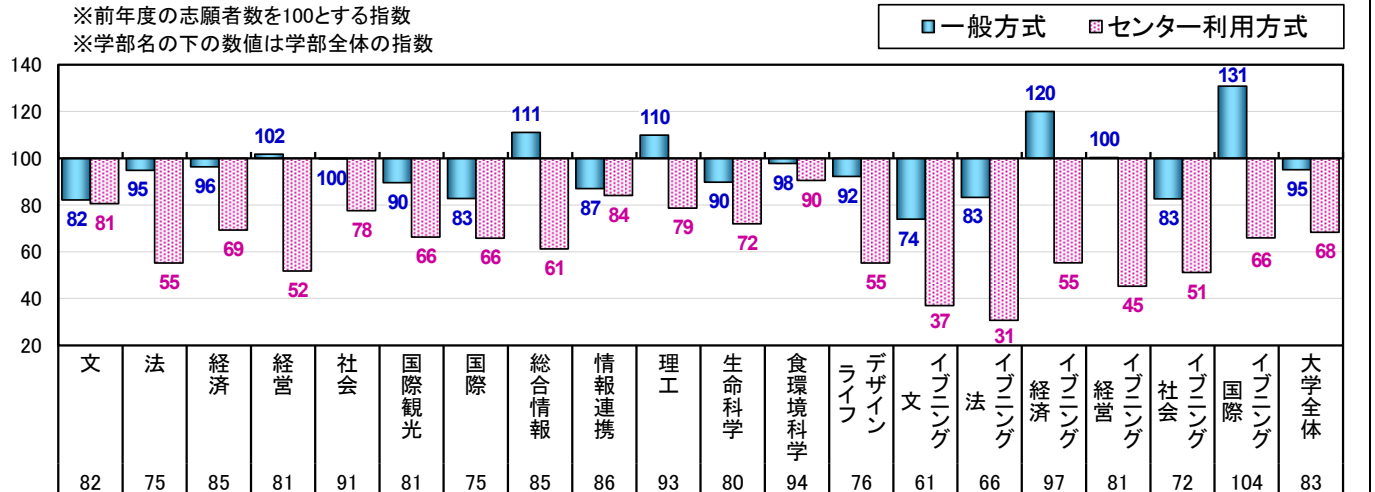


2020 年度入試状況分析【私立大】

東洋大：6年ぶりに減少だが、志願者数は4年連続で10万人台 一般：-3,369人 センター：-16,865人



入試変更点

選抜方法：新規実施…文(英米文)〈前期3教科英語重視〉、(史)〈セ・中期3教科歴史重視〉、(日本文化、教育/人間発達、東洋思想文化)〈セ・中期3教科国語重視〉(国際文化)〈セ・中期3教科外国語重視〉
法〈セ・前期4教科英語重視〉〈セ・中期3教科〉
経済(経済)〈前期3教科最高得点重視〉
経営(マーケティング)〈中期3教科ベスト2〉〈セ・中期2教科〉
社会(社会)〈後期2教科均等〉〈セ・中期3教科国語重視〉、(社会文化システム)〈中期3教科英語重視〉、(社会福祉、社会文化システム)〈セ・中期3教科均等〉
国際(国際地域/国際地域)〈セ・中期3教科均等〉〈セ・後期3教科均等〉
情報連携〈前期3教科均等英国数〉〈中期3教科均等英国数〉〈後期2教科均等面接〉
〈セ・前期3教科均等英国数〉〈セ・後期面接+センター3教科文系〉
〈セ・後期面接+センター3教科理系〉
理工(都市環境デザイン)〈セ・中期3教科数学重視〉
生命科学(生命科学)〈セ・中期3教科最高得点重視〉
食環境科学(食環境科学/スポーツ・食品機能)〈セ・前期4科目〉
ライフデザイン(健康スポーツ)〈前期3教科英語重視〉
廃止…文(英米文)〈前期3教科ベスト2〉、(教育/人間発達、東洋思想文化)〈セ・中期2教科均等〉、(史)〈セ・中期2教科歴史重視〉、(日本文化)〈セ・中期2教科国語重視〉、(国際文化)〈セ・後期3教科ベスト2〉
法〈セ・中期3教科ベスト2〉、
経済(経済)、経営(マーケティング)、生命科学(生命科学)〈前期3教科ベスト2〉
社会(社会)〈後期2教科小論文重視〉
社会、理工(都市環境デザイン)、生命科学(生命科学)〈セ・中期2教科〉
国際観光(国際観光)〈セ・前期3教科ベスト2〉
国際〈セ・中期3教科最高得点重視〉〈セ・後期3教科最高得点重視〉
食環境科学(食環境科学/スポーツ・食品機能)〈前期3教科ベスト2〉〈セ・前期3教科ベスト2〉
入試科目：理工(建築)〈セ・前期4教科〉〈セ・前期5教科〉…歴の選択から世B、日B除外(都市環境デザイン)〈前期3教科均等2回目〉…選択から歴公除外
〈前期3教科均等3回目〉〈前期3教科数学重視〉〈セ・前期3教科数学重視〉
…選択から国除外

COMMENT ※ ()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、20,234人(83)の大幅減少で6年ぶりに減少。難易度アップで慎重な出願になったことが影響。減少数は全国最多だが、それでも志願者数は4年連続の10万人台。方式別では、一般方式(95)はやや減少に留まったが、センター利用方式(68)は全学部が減少して、方式合計では大幅減少。前年度の合格者最低点をアップさせたことが要因で、大学全体の減少数の約83%がセンター利用方式での減少数。学部別では、国際イブニング(104)のみ増加。

2020 年度入試状況分析【私立大】

<一般方式>

- 文(82)は、大幅減少で6年ぶりに減少。全学科・専攻が減少し、特に(英米文)(66)、(国際文化コミュニケーション)(76)、(教育/初等教育)(82)は大幅減少。
- 法(95)は、系統への人気低下の中で4年ぶりに減少したが、やや減少に留まった。学科別では、(企業法)(103)がやや増加、(法律)(91)は4年ぶりに減少。
- 経済(96)は、やや減少で2年連続減少。学科別では、(総合政策)(126)は大幅増加で8年連続増加、(国際経済)(113)は6年連続増加。一方で、(経済)(76)は大幅減少で2年連続減少だが、新規実施・廃止方式を除くと(92)の減少に留まった。
- 経営(102)は、系統の人気が低下している中で微増し、6年連続増加。学科別では、(会計ファイナンス)(127)が大幅増加で2年連続増加、(マーケティング)(85)は大幅減少で6年ぶりに減少。
- 国際観光(90)は、系統への人気低下で、2017年度の学部開設後初めて減少。
- 国際(83)は、系統への人気低下で大幅減少し、2年ぶりに減少。2学科とも減少し、(国際地域)(80)は前年度大幅増加の反動もあって大幅減少。
- 総合情報(111)は、2年連続大幅増加の反動はなく増加。
- 情報連携(87)は、2年連続大幅増加の反動で減少。新規実施方式を除くと(76)の大幅減少。
- 理工(110)は、系統の人気上昇で6年連続増加。学科別では、前年度唯一減少の(機械工)(130)が大幅増加。一方で、(生体医工)(85)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少。
- 生命科学(90)は、3年ぶりに減少。学科別では、(応用生物科学)(108)が3年連続増加、(生命科学)(77)は大幅減少で3年ぶりに減少。
- ライフデザイン(92)は、4年ぶりに減少。学科・専攻別では、(人間環境デザイン)(107)のみやや増加で6年連続増加。

<センター利用方式>

- 文(81)は、大幅減少で2年連続減少。全学科・専攻が減少し、(教育/人間発達)(92)、(哲)(94)以外は大幅減少。
- 法(55)は、大幅減少で前年度の反動による大幅な増減が継続。2学科とも大幅減少。
- 経済(69)は、3学科全てが2年連続大幅減少。
- 経営(52)は、3学科全てがほぼ半減で、7年ぶりに減少。
- 社会(78)は、2年連続大幅減少。学科別では、(社会文化システム)(127)は大幅増加だが、他の4学科は大幅減少。
- 国際観光(66)は、大幅減少で3年連続減少。廃止方式を除いても(71)の大幅減少。
- 国際(66)は、大幅減少で2年連続減少。2学科とも大幅減少。
- 総合情報(61)は、大幅減少で2年連続減少。
- 情報連携(84)は、2年連続増加の反動で大幅減少。新規実施方式を除くと(78)の大幅減少。
- 理工(79)は、大幅減少で6年ぶりに減少。(機械工)(86)以外の5学科は大幅減少で、特に(都市環境デザイン)(61)、(電気電子情報工)(72)の減少率の大きさが目立った。
- 生命科学(72)は、大幅減少で3年ぶりに減少。2学科とも大幅減少。
- 食環境科学(90)は、3年ぶりに減少。学科・専攻別では、(食環境科学/フードサイエンス)(119)は2年連続大幅増加だが、他はいずれも3年ぶりに減少。特に(健康栄養)(68)は大幅減少。
- ライフデザイン(55)は、大幅減少で8年ぶりに減少。全学科・専攻が大幅減少で、(生活支援/生活支援)(37)は激減。